

# 募集

鳥取県では、住民団体やNPO、ボランティア団体などが地域をより良くしていこうとする鳥取力創造運動を支援するため、「鳥取力創造運動支援補助金」を交付しています。地域の強みを活かした鳥取の未来を創造する活動の申請をお待ちしています！

※以下の内容は予定であり変更になることがあります。詳細はお問い合わせください。

## 平成26年度 募集概要

### 対象団体

地域づくりに意欲があり県内に事務所又は活動拠点を有する活動団体（法人格を問わない）

### 対象活動

環境、子育て、福祉、防災・防犯、地域交流、地域文化、地域スポーツ、まちづくり、農林水産、観光、地域催事などに関し地域の活性化を図るために行う取り組み

### 補助内容（主なコース）

- スタートアップ型（新規）  
…上限 10万円（補助率 10/10）  
新規、試行的な事業。従前の取り組みを拡充する事業
- 発展型 …上限 100万円（補助率 3/4）  
発展的な取り組みで他のモデルとなり地域の活性化に寄与する事業
- ネットワーク型  
…上限 200万円（補助率 3/4）  
複数の活動団体が協力・連携（ネットワーク化）して新たな成果を生み出す事業

### 募集期間

- 1次 平成26年3月24日～4月11日
- 2次 平成26年5月21日～6月10日
- 3次 平成26年9月1日～9月22日



# 日野郡が輝くために!!

地域活動発展を目指して意見交換

日野郡には、様々な活動を通して、地域をより良くしていこうと活動されている団体がいくつもあります。

「地域を何とか良くしたい!」という想いは皆さん共通しており、精力的に活動されていますが、活動を継続、発展していく上では様々な課題を抱えておられます。

この課題を解決し、より発展した活動を続けるためのきっかけづくりの場として、今年1月、様々な分野で活動されている7団体の皆さんにお集まりいただき、「日野チカラ」を発揮するためにはどうすればいいか皆さんで意見交換していただきました。

## 抱える様々な課題

—日頃の活動を通じて、どのようなお悩みや課題をお持ちなの

## 輝く日野郡にするために

—では、どのように取り組むことで課題を解決し、より輝く日野にすることができのでしょうか?

①新たな視点で日野郡を見ることが出来る移住者など、「よそ者」を受け入れ、一緒に魅力を再認識し活動していくことが大切

**フォ** 移住者は「自分たちは良いと思うものがここにはたくさんある。」と言ってくれる。

**里山** 移住者の良いところは近所の高齢者の面倒を見てくれること。裸一貫で来てくれた者が限界集落を救うと思う。

しようか?

①メンバーの高齢化や新規加入者の減少による人材不足

**里山** 結成当初のメンバーは高齢化でギブアップする人が増えている。

**美用** 新しい人もなかなか入らず、新たな取り組みやイベント参加も困難になってきた。

②地元で長く住んでいない、周辺の環境が当たり前になってしま

い、地域の魅力に気がつきにくくなる

**奥日** 大阪のお客さんが根雨の街に勢いよく流れる水路を見て感激されていたが、地元民からしたら当たり前

②日野郡全体の価値を高めるためには、町の垣根を越えて連携した取り組みを行うことが必要

**フォ** 1組織ではなく地域全体で連携して色々なイベントを打ってあげば、それだけで大きなエネルギーになる。

**伯耆** たたらにおける伯耆と出雲の共通点や違いをストーリー化する

ことで島根と連携している。島根での宣伝効果も期待できる。

**みち** 奥日野ガイド倶楽部のツアー参加者に、帰りはみちくさに寄るようPRしてもらえると助かる。

③外からの評価で地元の魅力を認



特定非営利活動法人つなで（日南町）障がい福祉サービス事業を展開

NPO 法人フォレストアカデミージャパン（日南町）森林を通じて豊かな環境のまちづくり活動

伯耆国たたら顕彰会（日野町）「たたら楽校」などによるたたら普及啓発活動

里山元気塾（日野町）農業体験交流やお年寄り支援など実施

みちくさ推進会議（江府町）江府町農産物直売所「みちくさ」にて地元野菜の販売

美用レディース加工グループ（江府町）トマトを使った加工品作りと販売

奥日野ガイド倶楽部（日野町）奥日野のまち歩きイベントなど開催

識することもあるため、外への情報発信も重要

**つな** 都会の方が作業所で加工販売している漬物を気に入ってくれ大量に注文してくれた。

意見交換会を通じて、各団体が地域活動を行う中で共通した課題を抱えていることが浮き彫りとなりました。

課題を解決していく上では、各団体が顔を合わせて情報交換など対話を重ねていくことで連携を深めることが重要になりそうです。

## 古民家「沙々樹」スタートアップ事業（古民家沙々樹）

築180年になる日野町の古民家を活用して、旧出雲街道など周辺の歴史的資産や自然を織り込んだ古民家体験活動をスタート!古民家コンサートや民話を聞く会などのイベントや体験民泊を展開し、昔懐かしい癒やしの空間を提供しています。



## ニホンミツバチの住む里山づくり（ニホンミツバチの会）

ミツバチの減少によって果樹や野菜の受粉に悪影響が生じている状況を何とかしよう!と立ち上がった日野町の団体。ミツバチ飼育や採蜜の他に、休耕田を利用して蜂の食糧となるレンゲや菜の花を栽培し、景観美化にも貢献しています。



## 奥大山古道ウォーク2013の開催と古道整備事業（奥大山古道保存協議会）

復活した奥大山古道のウォーキングイベントを開催!ガイドと一緒に鍵掛峠から江府町御机まで歩き、御机では団子汁のおもてなし、下敷屋では荒神神楽の鑑賞など、トレッキング・食・文化を堪能するイベントになりました。



## 江尾のこだいち踊り伝承保存事業（江府町こだいち踊り同好会）

500年もの長い年月、江府町各集落で踊り継がれてきた県指定無形民俗文化財「こだいち踊り」が、過疎・高齢化のため伝承困難に!そこで昨年の江尾十七夜にて、正調の踊りを撮影し記録に残すことで伝承問題解決に取り組みました。



## 盆栽で地域を明るく大作戦!（日野町さつき盆栽研究会）

盆栽や草花で製作したミニ庭園を生きいき”ひの”ふれあいまつりに出展!多くの入場者を楽しませてくれました。その他にも盆栽を介護施設などに無料で貸し出し、多くの行事に華を添えました。

